

## CC1：自己資本の構成

株式会社三井住友銀行（単体）

（単位：百万円、％）

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ
		2019年 12月末	2019年 9月末
<b>普通株式等Tier1資本に係る基礎項目（1）</b>			
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,174,147	6,088,642
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548
2	うち、利益剰余金の額	2,838,599	3,240,668
1c	うち、自己株式の額（△）	—	—
26	うち、社外流出予定額（△）	—	487,573
	うち、上記以外に該当するものの額	—	—
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,537,347	1,506,792
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額（イ）	7,711,494	7,595,435
<b>普通株式等Tier1資本に係る調整項目（2）</b>			
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	159,279	158,988
8	うち、のれんに係るものの額	—	—
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	159,279	158,988
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—
11	繰延ヘッジ損益の額	11,846	111,098
12	適格引当金不足額	18,758	21,022
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	61,731	60,650
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
15	前払年金費用の額	235,585	232,132
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—

19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額		—	—
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額		—	—
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額		—	—
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—	—
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額		—	—
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額		—	—
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に関連するものの額		—	—
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—	—
27	その他Tier1資本不足額		—	—
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)		487,202	583,892
<b>普通株式等Tier1資本</b>				
29	普通株式等Tier1資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）		7,224,291	7,011,542
<b>その他Tier1資本に係る基礎項目（3）</b>				
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,185,000	1,185,000
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—	—
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (ニ)		1,185,000	1,185,000
<b>その他Tier1資本に係る調整項目</b>				
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額		—	—
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		—	—
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額		25,525	25,525
42	Tier2資本不足額		—	—
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)		25,525	25,525
<b>その他Tier1資本</b>				
44	その他Tier1資本の額（（ニ）－（ホ））（ヘ）		1,159,474	1,159,474

Tier1資本					
45	Tier1資本の額（（ハ） + （ヘ））	（ト）	8,383,766	8,171,016	
Tier2資本に係る基礎項目（4）					
46	Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳		—	—	
	Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額		—	—	
	Tier2資本調達手段に係る負債の額		977,800	997,145	
	特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額		—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額		388,676	416,422	
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額		—	—	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2算入額		—	—	
50b	うち、適格引当金Tier2算入額		—	—	
51	Tier2資本に係る基礎項目の額		（チ）	1,366,476	1,413,568
Tier2資本に係る調整項目（5）					
52	自己保有Tier2資本調達手段の額		—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		—	—	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額		82,862	82,379	
57	Tier2資本に係る調整項目の額		（リ）	82,862	82,379
Tier2資本					
58	Tier2資本の額（（チ） - （リ））		（ヌ）	1,283,614	1,331,189
総自己資本					
59	総自己資本の額（（ト） + （ヌ））		（ル）	9,667,380	9,502,205
リスク・アセット（6）					
60	リスク・アセットの額		（ヲ）	52,027,582	50,591,441
自己資本比率（7）					
61	普通株式等Tier1比率（（ハ） / （ヲ））			13.88%	13.85%
62	Tier1比率（（ト） / （ヲ））			16.11%	16.15%
63	総自己資本比率（（ル） / （ヲ））			18.58%	18.78%

調整項目に係る参考事項 (8)			
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	254,118	225,575
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	519,998	520,396
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)			
76	一般貸倒引当金の額	—	—
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	5,934	4,316
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	258,436	252,796
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)			
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	371,207	371,207
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	605,172	605,172
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—	—